



クラブ会長スローガン「ロータリーを知ってもらおう」

方針「ロータリアンとして尊敬される場面を想像しよう」
「ロータリアンとしての誇りをもって行動しよう」



名古屋名駅ロータリークラブ
承認：1991年4月17日
例会日：水曜日 12:30～
例会場：名鉄グランドホテル

会長：菅垣 建
副会長：長澤正志
幹事：宮下一成
クラブ会報：長谷川徹

2022-23 年度 R.I. 会長
ジェニファー E. ジョーンズ

●名古屋名駅ロータリークラブ 事務局：TEL.052-433-8160 FAX.052-433-8161 E-mail: meiekirc@f5.dion.ne.jp http://www.nagoya-meiekirc.com

第1431回例会 (洋食)

外部卓話例会

地方の活性化のために。—— 地方分権とまちづくり。

2022年9月28日(水)
(令和4年) 曇 No.10

- 司会 田中義明会場運営委員
□ ロータリーソング 大橋昭治ソングリーダー委員
「我等の生業」
□ ゲスト紹介 鈴木 歩親睦活動・家族委員
内閣府 地方分権改革推進室 総括参事官 細田大造様

- 出席報告 岩切道郎出席・ニコボックス委員
会員数82名(免除者10名)
義務者出席48名 免除者出席7名
総数55名 出席率69.62%



会長あいさつ

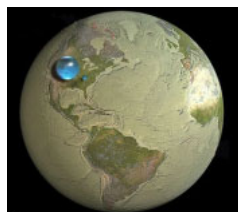
菅垣 建 会長

細田様、ようこそお越し下さいました。後程、卓話を宜しくお願いします。

今日は水資源のお話です。地球上の水を1つの球にしたのが下の図です。これを見ても水が非常に貴重だと分かります。しかも、飲める水はそのまたわずか0.6%です。海水も入れた水全体を200ℓのお風呂に入れると、飲料水はたったスプーン1杯です。このスプーン1杯の水を世界で分け合っているのです。ですから節水は大切です。

水には硬水と軟水があるのはご存じだと思います。ヨーロッパは硬水で、日本は軟水だと言われます。その違いの要因は地形にあります。ヨーロッパは傾斜が緩やかでゆっくり流れますから、石灰岩層の豊富なミネラルをたっぷり吸収して硬水となります。これに対して日本は傾斜がきついで水の流れが速く、ミネラルの浸透が少ない軟水となります。

硬水はミネラルを豊富に含んでいるのでビーフシチューやパエリアに適しています。スポーツ後のミネラル補給やダイエットにも硬水が良いそうです。ただし、胃腸の弱い人はお腹を壊す原因ともなります。



US Geological Survey
(アメリカ地質調査所)

軟水は肌や髪に優しいと言われます。日本食にも軟水が向いています。肉じゃがを硬水と軟水で作った実験がネットにありました。軟水の方が味が染み込んでいて、肉も柔らかかったということです。

□ 幹事報告 宮下一成幹事

- (1) 本日の配布物／2021-22年度「ガバナー月信」最終版、地区の資金決算書及びその訂正版。
- (2) 歌舞伎観劇会は、10月14日(金)11名、10月22日(土)17名のお申込を頂いています。各日限定20枚です。希望者は事務局にお申込み下さい。
- (3) 再来週10月12日(水)は休会です。
- (4) 本日例会後、第3回理事会を開催します。

□ ロータリーソングについて

ソングリーダー委員会 大橋昭治委員

佐藤勤三初代会長は大変歌が好きでした。歌で人をビックリさせるクラブを作ろうと仰られ、初代ソングリーダーの寺島先生が先頭になり、歌を歌うクラブとして名駅RCは発展しました。例会で必ず歌を歌って盛り上げるのが名駅RCの伝統です。

外部卓話

◇ スピーカーのご紹介 高田統夫会員

細田大造さんは1971年生まれ。東海中学・高校から東京大学法学部を卒業後、自治省(今の総務省)に入省されました。様々な役職を歴任され、2016年には金沢市の副市長を務められました。これまで

10月は米山月間／地域社会の経済発展月間／名駅RC秋の健康感謝月間で

< 例会開催予定 >

- ◇ 第1432回10月5日(水) 通常例会(和食弁当)
誕生日・結婚記念日祝福
「ロータリーの友」「ガバナー月信」紹介
10月12日(水) 休会 クラブ休日/定款第7条第1節(d)(1) 10/10祝日分

- ◇ 第1433回10月19日(水) 通常例会(カレー)
地区米山委員会 卓話
2019-20年度米山奨学生 許鑫さん近況報告

も名駅周辺のまちづくりについて勉強してきましたが、地方分権やまちづくりの専門家がいてと神野委員長に情報提供したところ、今回の卓話が実現しました。では、宜しくお願いします。



「地方の活性化を考える」

内閣府 地方分権改革推進室
総括参事官 細田大造様

その昔、東海高校の文化祭で「東京をどうする？ 地方をどうする？」というテーマでクラス発表をしました。当時はバブルの地価高騰で東京一極集中が問題となり、首都機能移転の機運が盛り上がった時で、名古屋を首都にできないかというテーマをこの文化祭で取り上げました。私はこれをきっかけに地方活性化に興味を持ち、大学卒業後、自治省（当時）に就職しました。

今日は今担当している地方分権と、以前勤務していた金沢市のまちづくりの話をして頂きます。

地方分権は1993年の国会の決議から始まったものです。当時は機関委任事務と言い、国に権限がありながら地方自治体に事務を委任する業務がありました。例えばパスポートの発給、飲食店の営業許可などです。国はこれに通達を出して地方自治体に様々な要求や規制を行うことができました。この機関委任事務が、2000年に施行された地方分権一括法により廃止されました。この法律改正の作業には入省間もない私も携わりました。これまで国と地方で上下・主従の関係にあった中央集権型のシステムから、国と地方が対等協力の段階に入ったということです。

そして8年前、提案募集方式が始まりました。これは地方の困りごとを国と地方が一緒になって解決していく仕組みです。地方からの相談を内閣府地方分権改革推進室が受け、国の各役所や地方公共団体と協議します。毎年300件程の相談が寄せられ、これまで3300件程の案件に対応してきました。

例えば、今70歳～74歳の方の場合、医療費の窓口負担はご本人の収入によって変わります。今まではご本人に収入状況をご申請頂いていましたが、市役所は収入情報を把握していますので、省令を改正してご本人からの申請はいらないようにしました。

地道ですが、皆様方の身近な生活でのお困りごとを1つ1つ解決していくのが私たちの仕事です。

次に、地方創生や地方活性化の1つとして、私が金沢市で副市長をした時の経験をお話します。

金沢のまちづくりは、明確なコンセプトがあります。それは「伝統と革新」です。古いものを大切にしながら新しい価値を創造するということです。

ぼんぼり祭りは「花咲くいろは」という金沢の温泉を舞台にしたアニメから10年程前に生まれました。期間中、全国からアニメファンが金沢に押し寄せます。これ自体は革新的ですが、その基にもととの伝統的な文化があることで、アニメやゲームの聖地巡礼のタイアップが生きてきます。東京の池袋

も、単にアニメの店があるからアニメの街ではなく、トキワ荘という拠点があるから生きてくる訳です。

金沢には、日本三名園の1つ兼六園、金沢21世紀美術館、武家屋敷などがあり、こうした名所が歩いて回れる範囲にあるのが特徴です。市内に120程の茶室があり、お能など伝統芸能も市民に定着しております。茶屋街では芸妓さんが活躍しています。東京にあった国立工芸館も金沢に移転されました。

コロナ前、金沢の外国人観光客が急速に増えました。金沢の場合、アジアよりも欧米豪の割合が高いのが特徴です。欧米豪の方には体験型の観光などが人気です。私がいた時には5ヶ国の国際交流員がいて、意見交換をしながら国別にどういう対応をするか戦略を練っていました。

イベントとしては、フルマラソンの金沢マラソン、ジャズ、アカペラのほか、全国の高校生のWASH OKUグランプリや、大学生の茶道クラブが毎年集まる大茶会を始めました。

地域活性化にはハードだけではなく、ソフトとの連携、おもてなしの心が必要です。文化スポーツコミッションをつくってスポーツ大会を誘致する際には、金沢は文化でおもてなしをしています。金沢駅の柱には金箔、丸谷焼、加賀友禅など本物の伝統工芸品が施してあります。駅舎を出ると「もてなしドーム」と鼓門があり、タペストリーには金沢で今何が行われているか掲示しています。鼓門を加賀五彩とよばれる五色でライトアップする取り組みも始めました。

地方の活性化は行政だけがするものではありません。金沢にいた時、住民の方から「金沢は観光都市ではない、文化都市、創造都市なんだ」と強く言われました。何より自分たちのまちの歴史や文化に自信を持つ、誇りを持つ、こうした市民一人ひとりの意識が、「まち」を作っていくのではないのでしょうか。

ニコボックス 岩切道郎出席・ニコボックス委員

- 細田大造様、今日は卓話を宜しくお願いします。(萱垣 建さん)
- 内閣府総括参事官 細田大造様をお迎えして。(笹谷俊道さん)
- プロ野球は日米とも大詰め。大谷翔平もヤクルト村上も記録更新目指して頑張れ!! (長澤正志さん)
- 内閣府 細田参事官には、遠方からのご来訪に感謝すると共に、卓話どうぞ宜しくお願い申し上げます。しっかりと勉強させていただきます。(宮下一成さん)
- 細田さんの卓話を楽しみにしています。(神野重行さん)
- 入会して5年経ちました。皆様ありがとうございました。(恒川和男さん)
- 細田大造様、本日はようこそ。卓話、楽しみにしております。宜しくお願いします。(小林泰平さん)
- 内閣府 細田大造様の外部卓話を楽しみにしています。(小室健次郎さん)
- 本人誕生日。81歳です。毎日1万5000歩歩いています。(大川 宏さん)
- 細田大造さんの卓話、楽しみにしています。(高田統夫さん)
- クラブのホームページのソングリーダー委員会のコンテンツでロータリーソングの歌詞や音源に簡単にアクセスできるようになりましたので、ロータリーソングを覚えて頂くのに便利かと思います。(西川達郎さん)
- 予定通りであれば、今頃は羽田からヒースローに向かう飛行機の中です。これからウィーンで2週間過ごします。10月19日にまたお会いしましょう。(清水順二さん)